

# 前橋工科大学 シラバス

開講学科	建築学科	実務家科目	—																																
科目名	建築設計Ⅱ	標準対象年次	選択／必修	科目コード																															
		2年次	必修	14000901																															
担当教員	若松均・石黒由紀・藤野高志・園田慎二 (全回、全教員出席のもと指導)	単位数	学期	曜日	時限																														
		2単位	後期	木曜日	4,5時限																														
授業の教育目的・目標	建築設計Ⅰに続く設計製図の授業。要求される多くの条件に対して建築単体の問題として解決する基礎的な術を習得し、建築を取り巻く状況を踏まえ具体的な建築の提案ができるようにする。合理的、論理的かつ美的な関係を築き適切な解答を導く能力をつけ建築設計の楽しさを学ぶ。																																		
学科の学修・教育目標との関係	建築設計者・技術者として記述能力、描画能力、ものを作る能力を通して、自分の考えを表現することができる。																																		
キーワード	集まって住む、公と私、内と外、スケール																																		
授業の概要	人間の生活にとって基本的な空間である住まいをテーマに選び、居住施設の設計課題を行う。計画の考え方から基本設計に至る設計プロセスを把握し、平面的思考から立体的思考へと総合的に空間を創造する設計能力を養う。住宅の課題では時代と共に変化する家族像に対応する住まいについて提案させる。また集まって暮らす場・学びの場の課題を通じて、建築と環境との関係を考察する。自らの提案を自ら図面・模型を作成し表現する能力を身に付けさせる。																																		
授業の計画	<table border="1"> <tr><td>第1回</td><td>担当教員の紹介及びレクチャー、第1課題出題</td></tr> <tr><td>第2回</td><td>エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握</td></tr> <tr><td>第3回</td><td>エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第4回</td><td>第1課題提出、講評会、第2課題出題</td></tr> <tr><td>第5回</td><td>エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握</td></tr> <tr><td>第6回</td><td>エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第7回</td><td>エスキスチェック③、中間提出及び講評会、要求図面とスタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第8回</td><td>エスキスチェック④、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討</td></tr> <tr><td>第9回</td><td>第2課題提出、講評会、第3課題出題</td></tr> <tr><td>第10回</td><td>エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握</td></tr> <tr><td>第11回</td><td>エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第12回</td><td>エスキスチェック③、中間提出及び講評会、要求図面とスタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第13回</td><td>エスキスチェック④、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討</td></tr> <tr><td>第14回</td><td>第3課題提出、講評会、授業総評</td></tr> <tr><td>第15回</td><td>バーティカル・レビュー</td></tr> </table>					第1回	担当教員の紹介及びレクチャー、第1課題出題	第2回	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握	第3回	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討	第4回	第1課題提出、講評会、第2課題出題	第5回	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握	第6回	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討	第7回	エスキスチェック③、中間提出及び講評会、要求図面とスタディ模型による検討	第8回	エスキスチェック④、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討	第9回	第2課題提出、講評会、第3課題出題	第10回	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握	第11回	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討	第12回	エスキスチェック③、中間提出及び講評会、要求図面とスタディ模型による検討	第13回	エスキスチェック④、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討	第14回	第3課題提出、講評会、授業総評	第15回	バーティカル・レビュー
第1回	担当教員の紹介及びレクチャー、第1課題出題																																		
第2回	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握																																		
第3回	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討																																		
第4回	第1課題提出、講評会、第2課題出題																																		
第5回	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握																																		
第6回	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討																																		
第7回	エスキスチェック③、中間提出及び講評会、要求図面とスタディ模型による検討																																		
第8回	エスキスチェック④、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討																																		
第9回	第2課題提出、講評会、第3課題出題																																		
第10回	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握																																		
第11回	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討																																		
第12回	エスキスチェック③、中間提出及び講評会、要求図面とスタディ模型による検討																																		
第13回	エスキスチェック④、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討																																		
第14回	第3課題提出、講評会、授業総評																																		
第15回	バーティカル・レビュー																																		
受講条件・関連科目	原則として建築設計基礎Ⅰ、建築設計Ⅰを履修すること。 建築史Ⅰ、建築計画Ⅰ、インテリアⅠ、全科目																																		
授業方法	課題出題時に課題内容・設計条件を説明しそれに従い課題作成を行う。4名の担当教員が毎週、順番に各グループを担当、指導する。講評は全教員で行う。																																		
テキスト・参考書	コンパクト建築設計資料集成、 配布資料あり。																																		
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題提出物 (80%) ・プレゼンテーション (20%)</li> <li>注意事項 (原則6回以上欠席は単位取得不可)</li> </ul>																																		
履修上の注意	毎回、設計案のチェックを行うので必ず出席し教員の指示に従い提出物を用意すること。課題の提出期限を必ず守ること。全課題が提出されたとしても合格点に達しない場合は単位取得不可となる。																																		